

タイトル：京都府立園部高等学校の生徒がスリランカご関係者とお茶で国際交流しました！

きょうとまるごとお茶の博覧会実行委員会事務局です。

今回は、令和7年7月9日（水）に実施された、京都府立園部高等学校の生徒の皆さんと、大阪・関西万博参加国の1つであるスリランカのご関係者による日本の抹茶とスリランカの紅茶をツールにした交流の様子を紹介します！

まずは生徒の皆さんが、旧在大阪スリランカ名誉領事館・アルッガマゲ前名誉領事と、秘書の山本さん、京都市内で紅茶店を営んでおられる高橋さんをおもてなしました。

吟詠剣詩舞部の美しい舞と、茶道部による呈茶でおもてなしが始まります。
英語を使って一生懸命お茶の文化や作法について説明している姿が印象的でした🌸

アルッガマゲ前名誉領事からいただいた「おいしい！」
というお言葉に、生徒さんからは笑顔がこぼれます😊

呈茶の後は、ゲストの皆さんがお茶を点てる体験を行い、
自分で点てたお茶と生徒の皆さんによるお茶、
どちらも楽しんでいただくことができました！



お茶会の次は、生徒会の皆さんを中心とした学校案内です。
園部高校は、全国的にも珍しく、お城の跡地に校舎が建てられており、
校内には城門や櫓^{やぐら}など、園部城の建築物が残っています。🏯

園部城の歴史を発表したり、櫓に登って景色を一望したりと、
園部高校ならではの学校紹介を楽しんでいただきました！



ここからは生徒の皆さんによるおもてなしから、
アルッガマゲ前名誉領事たちによるスリランカの紹介にバトンタッチです。

はじめに、スリランカで紅茶の生産が盛んなことや、
スリランカの魅力、日本とスリランカの知られざる関係など、
様々なことを教えていただきました📺



お話を聞いた後、ウバ地方で採れた最高級の紅茶と
スリランカの伝統的なお菓子「ジンジャービスケット」をいただきました。



さらに、スリランカの伝統的な紅茶の淹れ方を実演いただき、
先生も生徒も一緒になってスリランカの紅茶の魅力を堪能していました！

また、アルッガマゲ前名誉領事がシンハラ語で生徒の名前を書いてくださり、
初めて見た文字で書かれた自分の名前に、皆さん興味津々です！



最後はみんなで写真撮影📷



まさに「お茶」をツールにした交流で、
ご参加いただいた皆さんに、素敵な時間を過ごしていただけたと思います。

内容盛りだくさんで和気あいあいとした交流にお邪魔させていただき、ありがとうございました(^o^)